

デイサービス舞姫
ひな人形 展示



素敵なひな人形です



携帯電話でアクセス

飯山市除雪ボランティアセンター・雪掘りとうど塾 活動報告

飯山市社会福祉協議会では、2月2日(木)に飯山市豪雪対策本部からの要請を受けて、2月4日(土)～9日(木)まで飯山市民会館を会場に、飯山市除雪ボランティアセンターを開設することとなりました。18年豪雪から6年ぶりのセンター設置となりました。



大勢のボランティアの皆様にご協力いただきました

運営にあたっては、長野県社会福祉協議会、社団法人みゆき野青年会議所、飯山市ボランティア連絡協議会、近隣社会福祉協議会のご協力をいただきました。

除雪ボランティアセンターでは、飯山市から依頼のあった市内の要援護者世帯等の家屋へボランティアを派遣して家屋周辺の除排雪を行いました。ボランティアの募集については、県内在住の方に声を掛けさせていただき、近



隣市町村から遠くは中信・南信の方にもお越し頂きました。

6日間で236名のボランティアの方に活動していただき、44件の除雪活動を行っていただきました。一方で、2月4日(土)～5日(日)にかけて『雪掘りとうど塾』が瑞穂地区を会場に開催されました。今回は豪雪ということもあり、県内外から来られた参加者27名は、除雪方法等について学んだ後、早速



県内外から大勢の参加者が活動されました

地区の役員の皆さんと瑞穂地区内の依頼のあった要援護者世帯4件の除雪活動を行いました。平成18年度から『雪掘りとうど塾』に参加している参加者からは、「雪の多さに改めて驚きました。住民の皆さんの少しでも力になれば」とおっしゃっていました。今回の豪雪を通じて、市



活動終了後、参加者全員で撮影

内・県内外からご協力いただきましたボランティアの皆様は温かいお気持ちに改めて感謝するとともに、除雪ボランティア活動に関して、事故や怪我等が無く運営できましたことに御礼申し上げます。ありがとうございます。

日頃の配食活動から

『配食とうど衆研修会』

2月22日(水)に飯山市民会館を会場に『配食とうど衆研修会』が行われました。

毎月1回の配食サービスに関わっていただいている、調理とうど衆、配達とうど衆の方13名が参加し、講師に大聖寺 伊達広道副住職をお招きし、精進料理の調理実習を行いました。

食の大切さについて学び、意見交換から、事業について理解を深め、また両とうど衆の交流も図られた有意義な研修会となりました。



精進料理について伊達様より説明をいただきました

東日本大震災から見つめ直す地域のつながり

『見守りとうど衆』研修会 開催

2月26日(日)午後1時30分より飯山市民会館を会場に、『見守りとうど衆研修会』を開催しました。今回は、「東日本大震災から見つめ直す地域のつながり」というテーマについて

- コーディネーター
高田 克彦氏(NPO法人ローカルコミュニケーション事務局 局長)
- シンポジスト
佐々木 政昭氏(岩手県山田町住民)
五十嵐 幸太氏(岩手県山田町社会福祉協議会)
佐々木 亮氏(岩手県大槌町住民)
元・大槌高校避難所代表
佐々木 章夫氏(岩手県大槌町住民 仮設住宅支援員)

渡辺 賢也氏(岩手県大槌町社会福祉協議会)の皆様にお話をいただきました。△発災直後の様子▽今までにない地震で、直感的に津波が来ると感じた。現場に行けないもど



体験等をお話いただきました

かしさと家族の安否が気になっていた。生存者は、僅かばかりの食料で必死に救出活動を行っていた。数日後からは、周りの安否確認や行方不明者の捜索を行っていた。

△避難所・仮設住宅の様子▽大槌高校の避難所代表になり、最大900名余の避難者を受入れた。いろいろな地区から集まっている中で、コミュニケーションやプライバシーの問題など多くの課題があったが、閉鎖状態で運営する事ができた。また、大槌町は町のほとんど

が流されてしまい、34ヶ所の避難所の運営に関して、上手くいっている所や上手くいかない所様々であった。

仮設住宅への移行により、人との関わりが少なくなりがちになっていることや、多種多様な生活課題が顕在化し、個別化している。△今後の復興に向けて▽少しずつだが、お店もできてきた。両社協も、復興支援センターとして、被災者のメンタルケアや個別のニーズに対応している。

しかし、また「支援慣れ」のように自分達が自立して



多くの参加者にお越しいただきました

最後に、高田氏より、「誰もが被災者になってしまいう可能性がある中で、自分が出ること、地域で出来ることを、常日頃から考えなければいけない」とお話いただきました。今回、未曾有の災害現場の生の貴重な実体験を伺うことができ、今後の防災に活かさなければいけないと感じた研修会でした。

いつもありがとうございます

ご寄付・ご訪問

平成24年1月21日～2月20日分

ご寄附			施設名等	ご芳名	内容等
ご芳名	物品・金額	備考			
市村 元子 様	くず入れ寄付	善意銀行へ	常岩の里 ながみね	上松 潤 様	飾り花サケルボ ounitei 合唱活動ounitei
ご訪問				メアリークリフト 様	活動支援ounitei 余暇活動ounitei
施設名等	ご芳名	内容等		ピータークリフト 様	余暇活動ounitei
湯の入荘	秋津小学校1年生 様	交流会		長谷川 弘昭 様	散髪ounitei
	月岡 晶 様、桑原 文廻 様 武田 清江 様	ひな人形飾りつけ		小出 則之 様	
	高井 孝子 様	一円玉寄付金 109円		加藤 昭雄 様	
	湯の入民謡同好会 様	舞台発表		小林 求 様	
	桑原 文廻 様	健康体操、民謡		城南中学校 様 13名	雪のつどいounitei
	小沼保養会 様 平老人クラブ 様	やしょうまづくり		飯山高校JRC 様 7名	ヨガ指導ounitei
	小泉 武士 様	折り紙作品展示		上村 恵子 様	英会話、ピアノ
	防犯協会女性部 様 5名	おれおれ詐欺防止指導 (寸劇)	ピータークリフト 様	カヌー	
	小松 その子 様	フリマ用品	メアリークリフト 様	カヌー	
	匿名 様	白鳥折り紙作品	ナルク飯山 様	日中保育	
水彩画木曜会 様	絵画展示	更生保護女性会 様	各種修理ounitei		
デイサービス瑞穂	飯山傾聴の会 齊藤 様	お話相手	丸山 義博 様	口腔ケア・指導	
デイサービス外様	傾聴の会 様 2名	お話相手	高田 りか 様		
上町児童センター	飯山食文化の会 様 2名	やしょうま由来のお話	飯山食文化の会 坂原 シモ 様 古谷 美代子 様	やしょうま作り	
			秋津児童クラブ	飯山高校JRC 様	あそびの交流



2月24日(金)に飯山雪まつり実行委員会(上松委員長)の皆様が、2月11日～12日に開催された飯山雪まつり会場で集められた「エコキャップ」約8万個と東日本大震災義援金、77,874円をご寄付いただきました。ありがとうございます。

歌

・今日は雨 明日は小雪か 春近し
・食卓に 春の香りや ふきのとう 飯山 石沢タツエ
・寒き冬 種子より芽吹き 花々を
・教室の 生後の丹精 美しく咲き
・花苗を 部屋にあまたの 花開き
・善光寺 守り育てし 優しさは 美しくきき心 心に沁むる
・冬ごもり 今年もライトあつぷ 見事なり 飯山 丸山 昌
・何時もそば 守り行く杖 手の後目 テレビに見入る 赤のあざやか
・電線に 小鳥を並び 数が増え コタツはなれず ネコに負たり 常盤 金井 幸子
・老いてなほ 笑うしかない 物忘れ 下界を眺め ひと休みかな 飯山 植中昌子
・外は雪 祥深めて居る 炬燵 常盤 小野しま
・菜箸に 愛が溢れる 煮ころがし
・ガレキから 産声阿弥陀の 慈悲を抱く
・運と技 なでしこ世界の 空を翔ぶ
・万景の 恋歌しのび 読む炬燵
常盤 上原みつ枝

お知らせと募集

この欄に関するお問い合わせ・お申し込みは、☎62-2840まで

知

総合相談事業のお知らせ

飯山市社会福祉協議会では、下記のとおり相談事業を行っています。

【総合相談】平成24年4月20日(金) 午前9時～午後3時
午後は弁護士による無料相談があります。

【ふれあい相談】(毎週水曜日 午前9時～12時) ※こちらは要予約
飯山市福祉センター(本町)へお越しください。

知

平成24年度 ボランティア保険(活動・行事用)の加入のお知らせ

日本国内における「自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動」に対して、活動中に起こる様々な事故の備えとしてボランティアの方々を補償する保険です。

【ボランティア活動保険】(下記は一人あたりの金額になります)

基本タイプ Aプラン: 280円 Bプラン: 420円

天災タイプ Aプラン: 490円 Bプラン: 720円

【補償期間】

平成24年4月1日～平成25年3月31日

中途加入の場合は、加入手続き完了日の翌日からとなります

【ボランティア行事保険】

地域福祉活動やボランティア活動の様々な行事における主催者や参加者のケガ、主催者の賠償責任を補償します。

基本タイプ Aプラン: 1日 28円(最低保険料: 560円)(最低加入人数: 20名)

Bプラン: 1泊2日～ 210円

募

おもちゃ病院 ボランティアドクター募集

壊れたおもちゃ、使えなくなったおもちゃ等を修理して下さるボランティアを募集しています。興味・ご協力いただける方は、ご連絡をお待ちしています。

【連絡先】飯山市社会福祉協議会 地域福祉係まで